

各 位

(一社) 日本工作機械工業会

2016年 5月次「工作機械短期受注観測調査」集計結果について

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、2016年5月次「工作機械短期受注観測調査」がまとまりましたので、以下の通りご報告します。なお、公表日は5月31日(火)15時となっております。

また、2016年6月次短観の公表は6月30日(木)を予定しております。
 なお、受注短観に関するお問い合わせは「調査企画部」宛てにお願い致します。

敬 具

1.業況に関する判断(DI)

| (a) 会社全体の業況 | | (b) 工作機械事業の業況 | |
|-------------|-----|---------------|-----|
| 足元 | 翌月 | 足元 | 翌月 |
| 2.8 | 9.9 | -2.8 | 5.6 |

DI = [第一選択肢「良い」の回答数割合(%)] - [第三選択肢「悪い」の回答数割合(%)]、第二選択肢は「さほど良くない」
 足元=調査該当月、翌月=次月

2.工作機械受注の先行き予測に関する判断(DI)

| (c) 受注総額の水準 | | (d) 受注内需の水準 | | (e) 受注外需の水準 | |
|-------------|------|-------------|------|-------------|------|
| 足元 | 翌月 | 足元 | 翌月 | 足元 | 翌月 |
| -14.1 | -1.4 | -16.9 | -1.4 | -14.5 | -7.2 |

3.受注内需業種別の水準(DI)

| (f) 一般機械向けの受注水準 | | (g) 自動車向けの受注水準 | | (h) 電気・精密向けの受注水準 | |
|-----------------|--|----------------|--|------------------|--|
| 翌月 | | 翌月 | | 翌月 | |
| -5.6 | | -3.0 | | -10.0 | |

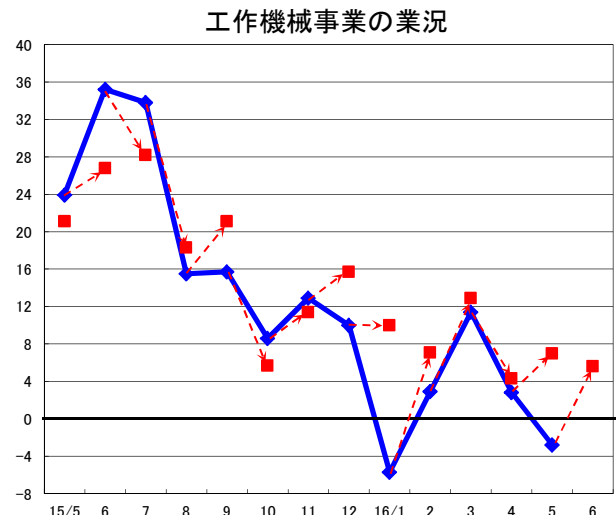
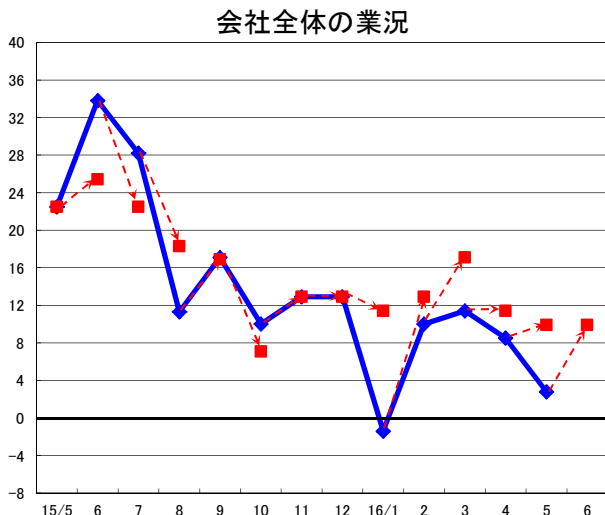
4.受注外需地域別の水準(DI)

| (i) アジア向けの受注水準 | | (j) 欧州向けの受注水準 | | (k) 北米向けの受注水準 | |
|----------------|--|---------------|--|---------------|--|
| 翌月 | | 翌月 | | 翌月 | |
| -4.3 | | 0.0 | | -6.3 | |

DI = [第一選択肢「増加」の回答数割合(%)] - [第三選択肢「減少」の回答数割合(%)]、第二選択肢は「横ばい」

※ お問い合わせ先 : (一社) 日本工作機械工業会 調査企画部
 Tel 03-3434-3961

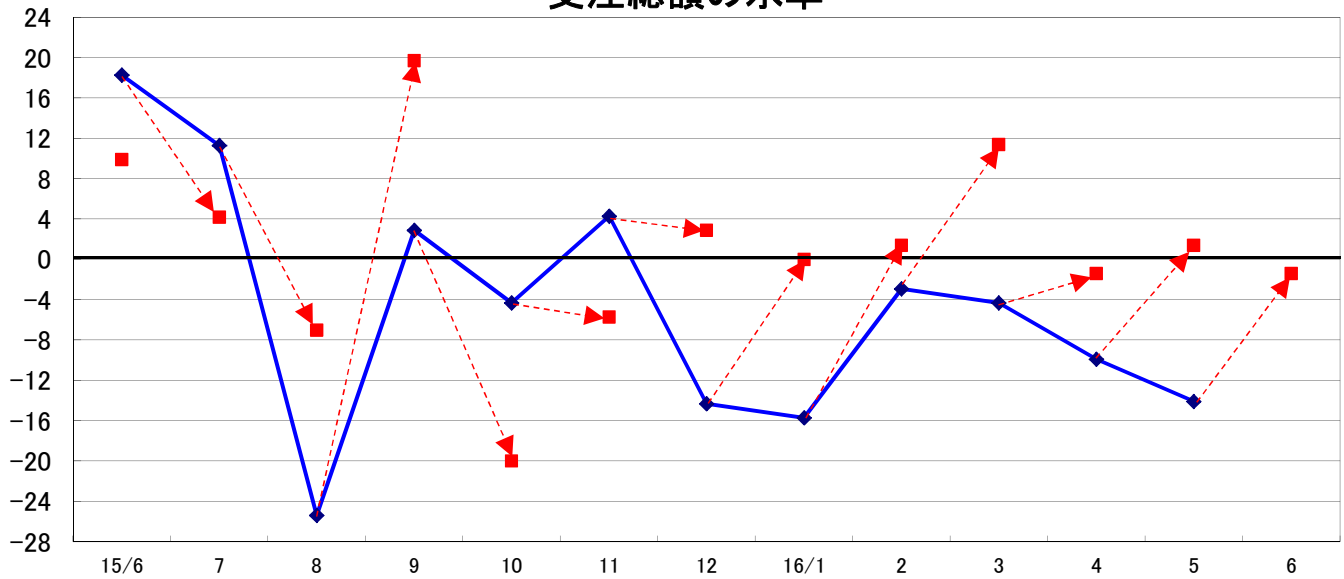
【業況と工作機械受注額のDI月次推移】 青(実線) = 当月DI、赤(点線) = 翌月DI



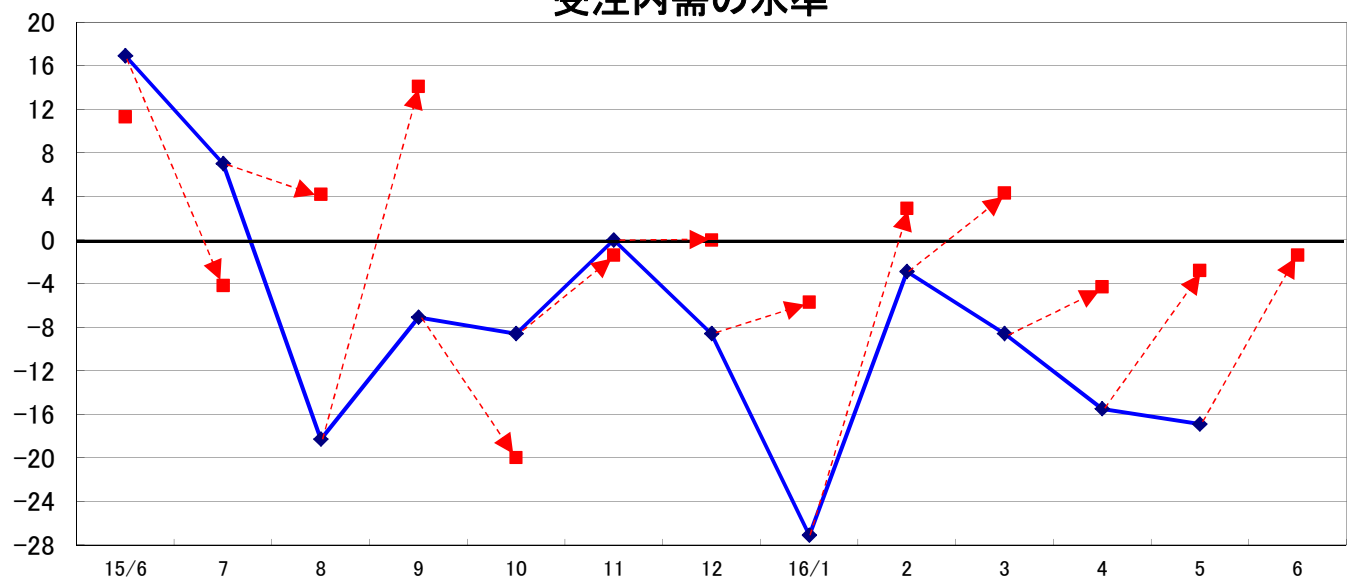
5. 工作機械「短期受注観測調査」推移とポジショングラフ

受注総額、内外需のD I 推移 青（実線・◆）＝当月D I、赤（■）＝翌月D I

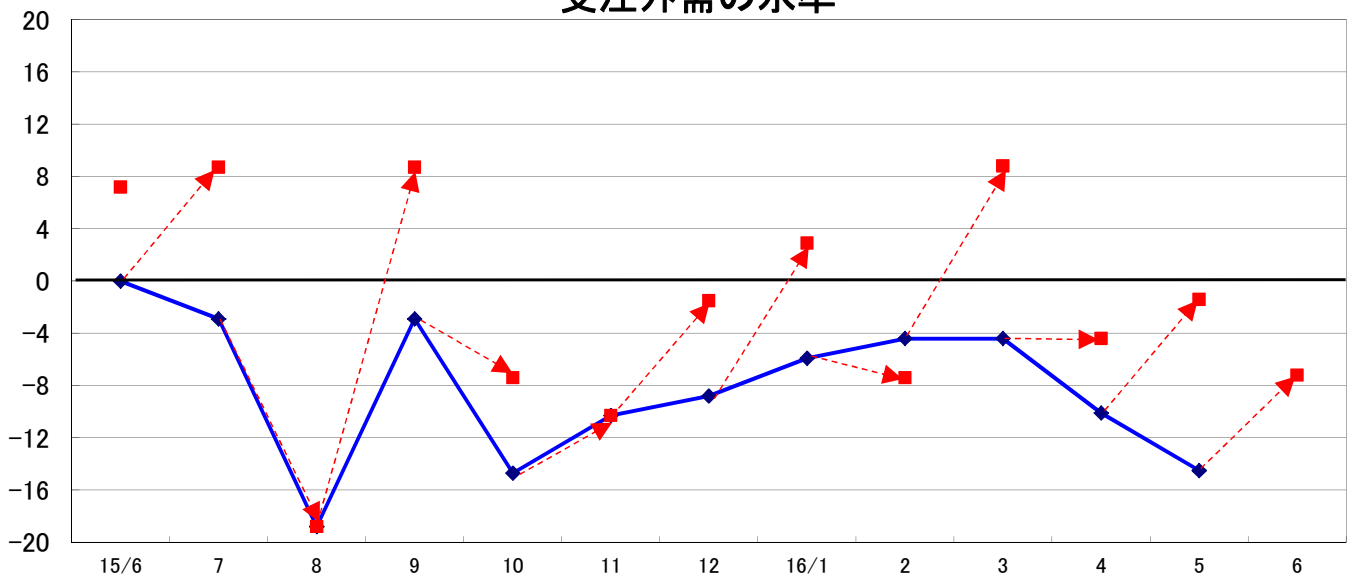
受注総額の水準



受注内需の水準



受注外需の水準



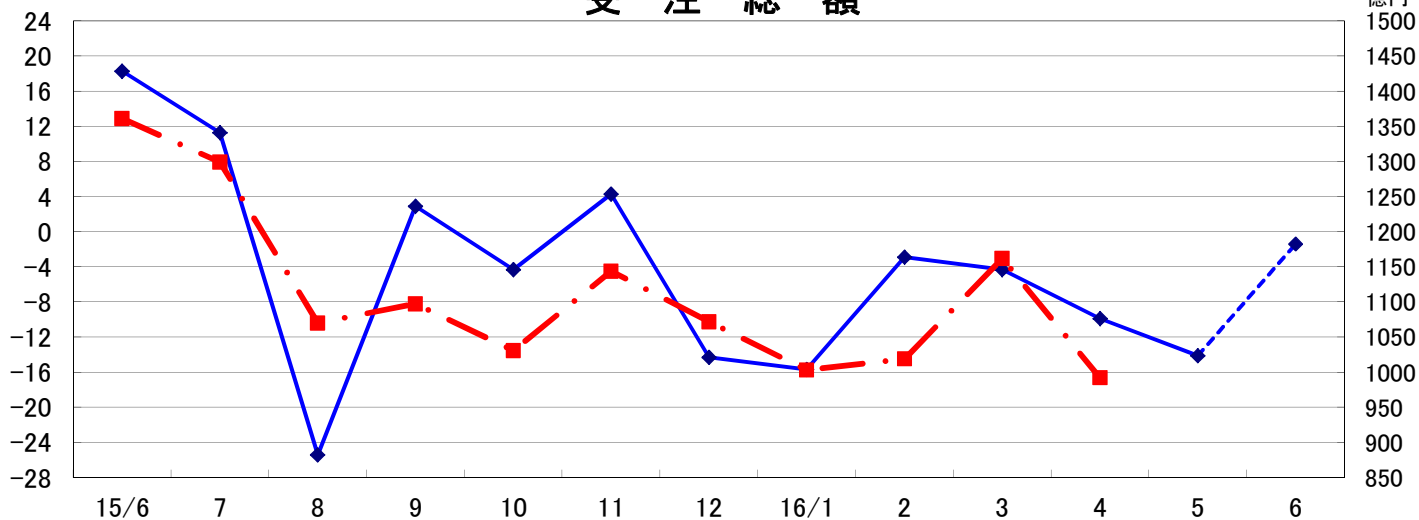
6-1. 受注総額、内外需のD I（左目盛り）と受注額（右目盛り）の推移 比較グラフ

青（実線）＝当月・翌月D I、赤（点線）＝受注額

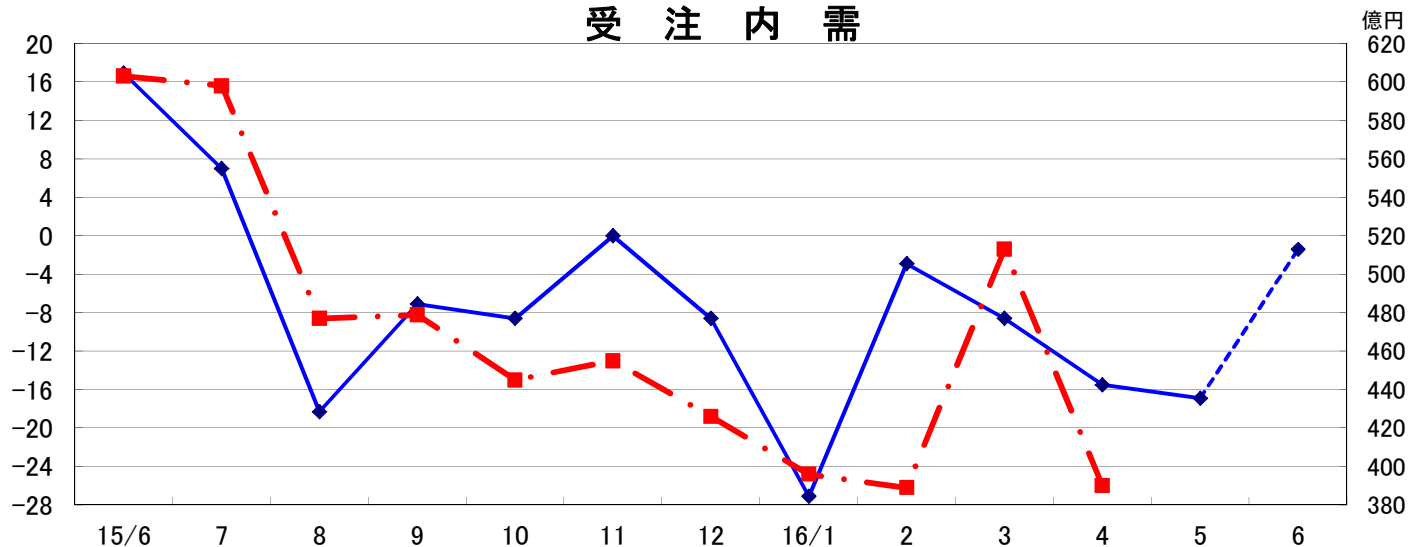
短観D Iと受注の関係

受注実績値に対して、短観DI値を重ねて見ると、必ずしも一致はしていないが、概ねその方向感は現れていると言える。

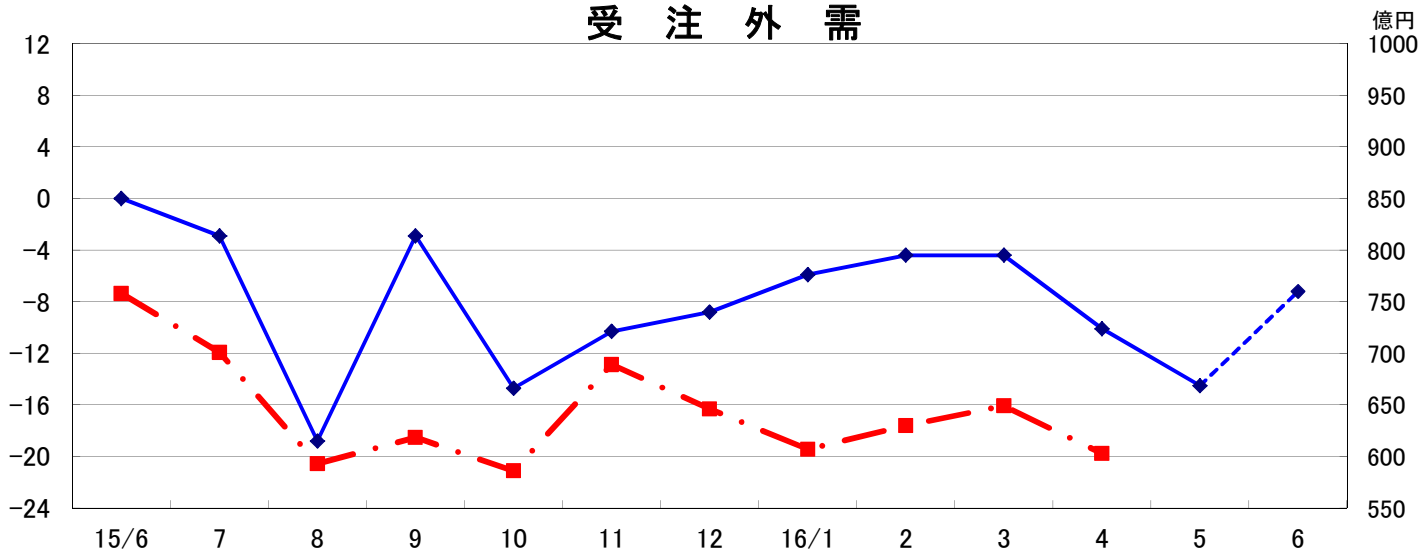
受 注 総 額



受 注 内 需



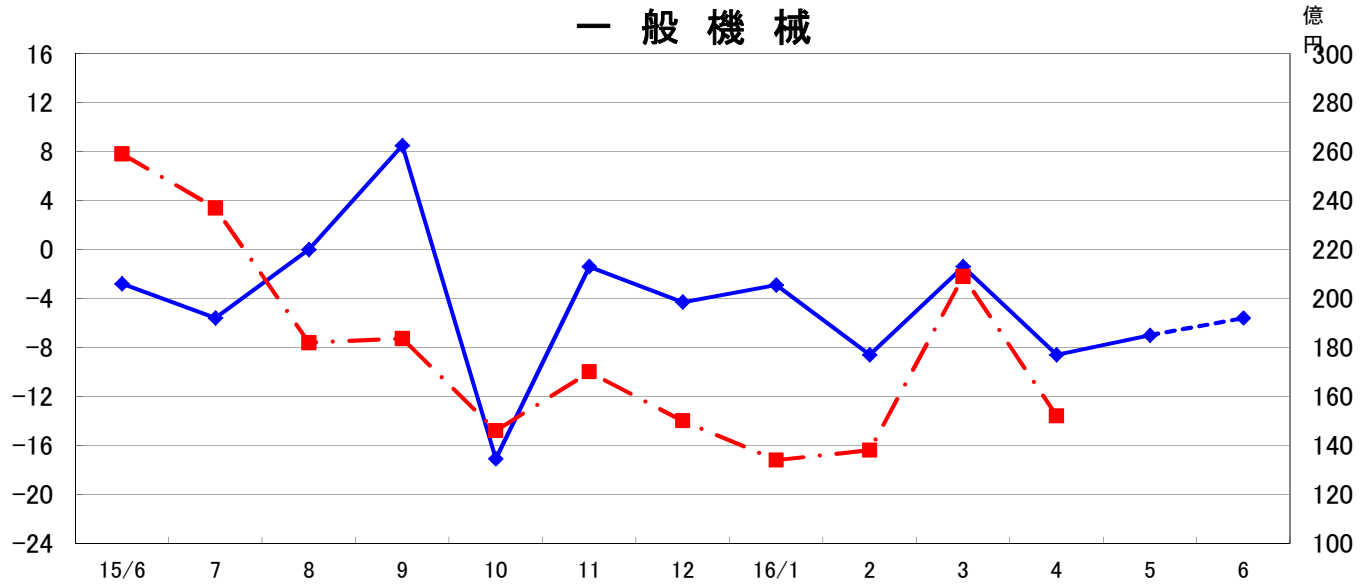
受 注 外 需



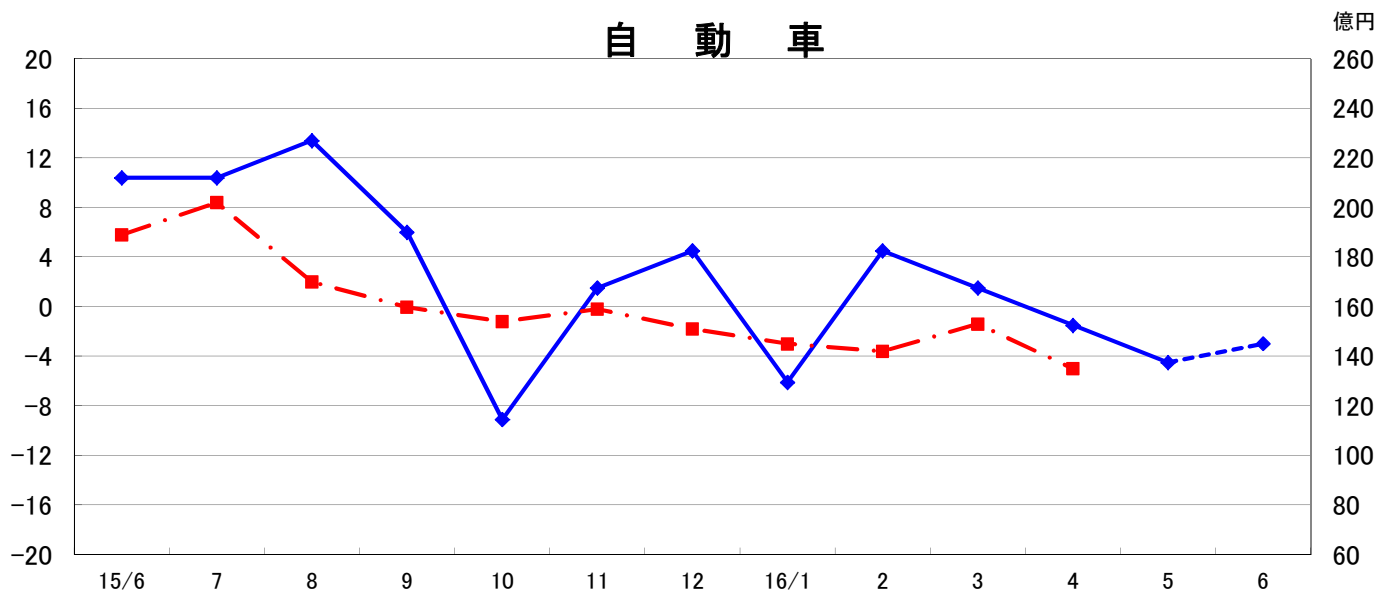
6-2. 内需業種別の翌月D I 推移と受注の関係

青（実線）＝当月・翌月DI、赤（点線）＝当該業種の受注額

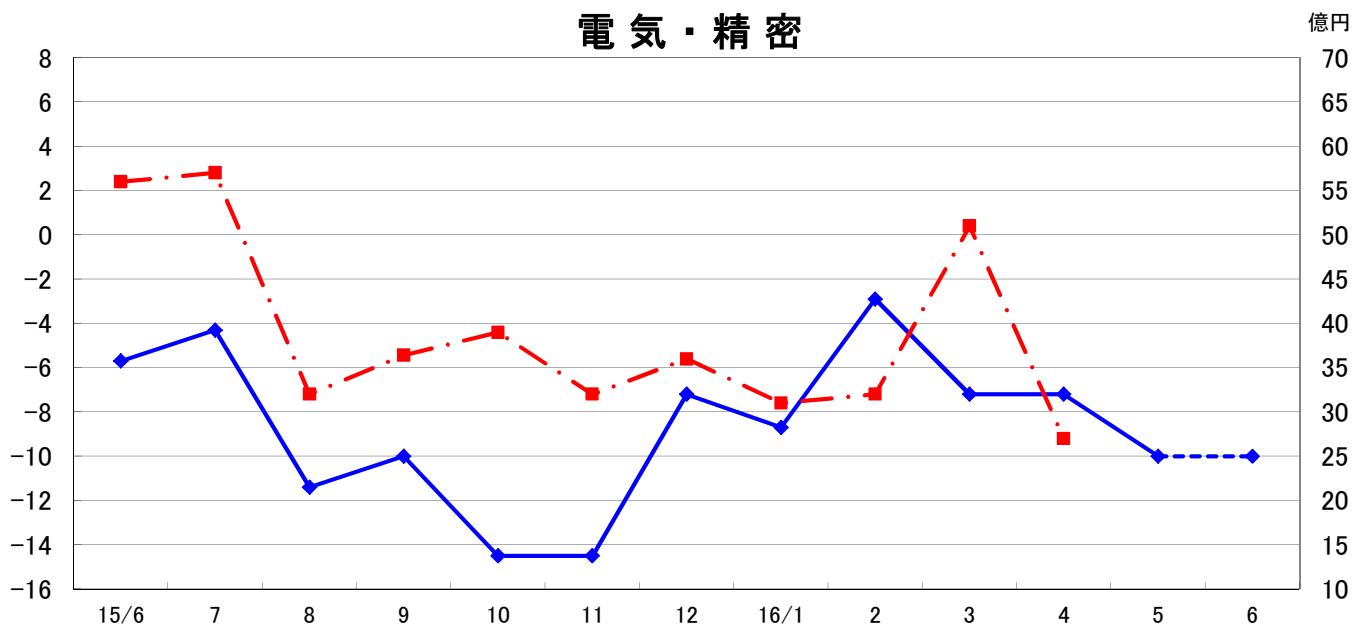
一般機械



自動車



電気・精密



6-3. 外需地域別の翌月DI 推移と受注の関係

青（実線）＝当月・翌月DI、赤（点線）＝当該地域の受注額

